

編集後記

この編集後記を書いているのは、ソチオリンピックが閉幕して早10日ほど過ぎようとしている時節である。長年オリンピックに挑戦し続けてメダルを獲得し涙する選手、メダルには手が届かなかったが自身の満足のできる演技で見ている者に感動を与えた選手、いろいろな競技で沢山の選手が活躍するのを一喜一憂しながら日本中が応援していた。しかし、中には休む間もなく次の大会に出場し活躍している選手もいる。頭の下がる思いだ。天才は1%の素質と99%の努力で生まれるという言葉聞いたことがある。まさに、選手たちは99%以上の努力をしてきたのだらうと想像がつく。自分はどうかだろうと思う次第である。来年の研究報には、投稿してみようかという意気込みが湧いてきた。

(大村 幸弘 記)

編集委員

編集主幹 小林 秀 明
編集委員 田 口 淳
原 弘 子
大 村 幸 弘
岩 田 一 美
中 村 涼 子
天 野 いづみ
平 岡 佳 子

静岡赤十字病院研究報

Journal of Japanese Red Cross Shizuoka Hospital

第33巻第1号

2013年12月 発行

発 行 静岡赤十字病院
〒420-0853 静岡市葵区追手町8番2号
電話 (054) 254-4311
FAX (054) 252-8816
URL <http://www.shizuoka-med.jrc.or.jp>
編 集 静岡赤十字病院 図書委員会 研究報編集部会
印刷所 明和印刷株式会社
〒422-8058 静岡市駿河区中原541-2
電話 (054) 283-1877